

甲州・東海ブロック家族会

精神保健福祉促進研修会 静岡大会

社会とつながる精神保健福祉の実現をめざして
～ 精神障害者と家族が安心して生活していくために ～



日 時 令和4年3月10日(木)～11日(金)

会 場 静岡県男女共同参画センター“あざれあ”
静岡市駿河区馬淵1-17-1

主 催 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)
公益社団法人 静岡県精神保健福祉会連合会(もくせい会)

甲州・東海ブロック研修会 主催者挨拶



公益社団法人
全国精神保健福祉会連合会
理事長 岡田 久実子

昨年度はみんなねっと全国大会を始め、すべてのブロック研修会が中止という決断を迫られました。今年度も、引き続き新型コロナによるパンデミックが収まらない中であって、今大会開催までの静岡県精神保健福祉会連合会を中心とした甲州・東海ブロック内の皆さまのご努力とご尽力に心より感謝申し上げます。

みんなねっとは精神障がい者家族会の連合体として、当事者と家族の地域生活を充実・向上させるため、これまで様々な課題に取り組んでまいりました。日本国内では、世界的な動向に合わせて障害者権利条約批准、障害者差別解消法制定と、障害者の人権を守るための法整備に取り組まれ、障害がある人もない人も共に暮らす、『真の共生社会』を目指して、様々な施策も進められています。その中であって精神障がい者は、今なお根強い偏見・差別という課題と共に、障害間格差という課題を背負い悪戦苦闘を強いられている現状にあります。でも、だからこそ、全国各地の家族会活動の充実と会員拡大のために皆で力を合わせ、家族同士のピア（同じ体験をした対等な仲間）の活動として、相談活動や学習会活動など、私たち家族の体験を社会に、地域に活かす活動を継続・展開しながら、精神保健医療福祉は国民的課題であり、精神科医療はすべての国民にとって重要な医療であり、より国民のために役立つ医療となる必要があることを、声高く発信していく必要があります。

甲州・東海ブロック研修会が、参加された多くの皆さまにとって、知識や情報とともに、大変だけれど何とか頑張ろうという「力」を得る好機となることを心より願うものです。

甲州・東海ブロック研修会静岡大会 主催者あいさつ



公益社団法人
静岡県精神保健福祉会連合会
理事長 吉村 強

昨年初めからの新型コロナウイルス感染拡大による年度をまたいだ2度の延期を経て、いよいよ甲州・東海ブロック研修会静岡大会の開催に至りました。関係する講師はじめ5県の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝を申し上げます。言うまでも無く、感染防止には万全を尽くす所存です。

なお、静岡県連は1971年6月に設立してから50年の節目を迎えました。この記念すべき年度に県内外の皆様をお迎えして静岡大会を開催出来ることを慶ぶと共に重ねて感謝申し上げます。

さて、精神障害者家族会の設立以来の課題は「ピアサポート」「偏見・差別」「親亡き後」の三つですが、いずれの解決にも地域社会との連携が不可欠です。それ故、この大会では「社会とつながる精神保健福祉の実現をめざして～障害があっても地域で安心して生活していくために～」をテーマに進めます。ここで学んだことを地域社会の中に浸透させ、精神障害者や家族が生きる力の源とし、障害者が自立して当たり前で生活できる『真の共生社会』の実現を目指したいと思います。

そのためにも、家族会や関係者そして行政が医療や福祉の面で連携・協働し、またそれぞれの立場で役割を果たしていくことが大切です。確かに支援の輪は広がってきていますが、黙っていても手を差し伸べてくれるまでには至っておりません。偏見を恐れず自ら声を出す必要があります。

この大会により、このような問題の認識を参加者一人一人に深めていただくと共に、各県連や単位家族会としてもそれぞれの活動のステップアップを図り、併せて会員の増強につなげていくことを願っております。

研修会プログラム

第1日目 令和4年3月10日(木)

11:30	受付
12:30	オープニングセレモニー
13:00	開会式 主催者あいさつ 来賓あいさつ
13:30	休憩
13:40	基調講演 演題「現代精神医療批判とソーシャルワークのあり方」 講師 高木 俊介 氏 たかぎクリニック院長(京都市)
15:45	みんなねっと活動報告
16:00	各県連活動報告
16:50	終了

第2日目 令和4年3月11日(金)

9:00	受付
9:30	特別講演 演題 「精神障害を抱えた当事者が地域で安心して暮すには」 講師 内田 勝久 氏 静岡県精神保健福祉センター所長
	第1分科会 当事者との交流会 体験発表とフリートーク テーマ：精神障害者と家族が安心して生活していくために 司会：八木 光春 氏 (社福)Mネット東遠理事長 発表者：5名 (各県から1名)
	第2分科会 映画上映 「オキナワへいこう」 上映時間81分 大阪府堺市にある精神科病院の長期入院患者が、「沖縄へ行ってみよう」という夢を実現するまでの苦労やその後の生活を実録したドキュメンタリー映画です。
11:30	全体会 まとめ
12:00	大会アピール 次期開催県(三重・) あいさつ
12:10	閉会式

令和3年度 甲州・東海ブロック家族会

精神保健福祉促進研修会 静岡大会

《参加・宿泊等のご案内》

歓迎のご挨拶

謹 啓

皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、令和3年度 甲州・東海ブロック家族会 精神保健福祉促進研修会が来る令和4年3月10(木)～11日(金)の2日間、静岡県静岡市にて開催されますことを心よりお祝い申し上げます。開催にあたり、ご参加いただく皆様方の参加申込受付、及び宿泊等の手配を弊社にご用命頂き厚く御礼申し上げます。

本大会のご成功をお祈りするとともに、社員一同全ての面において万全の準備をし、ご来静の皆様にご心からご満足いただけますよう、大会事務局様のご指導のもと関係各方面とも協力し、精一杯務めさせていただき所存でございます。

皆様のご来静を心よりお待ちしております。

謹 白

株式会社アンビ・ア アンビア ツアーズ
旅行事業部長 秋山 剛

1. お申し込みについて

大会参加、宿泊等を下記の要領でお申し込み下さい。

なお、申込書の受領後、ホテル等の調整を行い「参加券」「宿泊確認書」「弁当引換券」を発送します。

変更事項やお取消しにつきましては速やかに大会受付デスクへFAXにてご連絡をお願いします。

【お願い】

お電話によるお申込み、変更はトラブルの原因となる為、FAXでの受付に限らせていただいております。
参加申し込みはFAXにてアンピア大会受付デスクへ。

FAX：054-620-7729 (営業時間 9:30～17:30 月曜～金曜)

2. スケジュール

1月20日(木)・・・宿泊等の申込み締切 (営業時間内9:30～17:30までの申込みをお願いします)

2月14日(月)・・・参加券、宿泊確認書等にあわせ、ご請求書を申込代表者様宛にお送りします。

3月 1日(火)・・・参加券等の内容をご確認の上、請求金額をお振込みください。

3月14日(月)・・・領収書が必要な方に、順次発送を致します。

3. 費用について 原則として参加受付は事前の受付になります。

○資料代・・・お一人様1,000円

※当事者、学生は500円

※当日受付も致します。その場合の資料代の領収書は後日郵送でお送りします。

○お弁当・・・おひとり様¥1,000円(ペット茶付き/大会1日目・2日目それぞれ¥1,000ずつ)

○申込先・・・アンピア大会受付デスク(アンピア ツアーズ本社営業所内)

(注意)上記金額は全て税込の金額になります。

お申込後の参加取消や大会当日欠席の場合、資料代は返金致しません。

招集後の要否、あて名や送付先は申込用紙に記載をお願いします。

4. 宿泊ホテルについて

(ア)宿泊日・・・令和4年3月10日(木)より1泊

(イ)宿泊先ホテル・・・下記の4カ所のホテルのいずれかになります。

(ウ)下記宿泊代金はおひとり様あたりの金額です。(サ込税込・朝食付)

(エ)ふじのくに安全・安心認証制度を満たしたホテルを利用しています。



ホテルオーレイン		中島屋グランドホテル	ガーデンホテル	サンパレスホテル
静岡駅より徒歩7分		静岡駅より徒歩5分	静岡駅より徒歩5分	静岡駅より徒歩2分
シングル A-1	ツイン A-2	シングル B-1	シングル C-1	シングル D-1
9,000円	8,500円	8,800円	8,800円	7,800円

〈注意〉

- ・原則として、先着順にてご希望の宿泊プランをご用意させていただきます。お部屋数の関係で満室になった場合は、宿泊プランの変更をお願いする場合がございます。なお、宿泊プランの確定・ご案内は「宿泊確認書」の発送をもって代えさせていただきます。
- ・2名1室利用プランでのお申込みの場合は、同室希望者様のお名前をご記入下さい、ご記入の無い場合は、原則として同県参加者様との相部屋とさせていただきます。予めご了承ください。
- ・グループでお申込みの方は、別紙申込用紙にまとめてご記入の上、お申込み下さい。
- ・宿泊にかかわる上記以外の個人利用分(電話代等)はチェックアウト時に各自にてご精算下さい。